

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
32208	デジタルマーケティング Digital Marketing	神谷良夫		専門	2	選択	1・2後期

**科目の概要**

「消費者のスマートフォンへの加速」「ビジネスのイノベーション」など、デジタルをキーワードにビジネス戦略の重要性が叫ばれており、企業の各部門でもデジタルの取り組みが進んでいます。この授業ではデジタルマーケティングの全体像をつかむと共に「トリプルメディア」という考え方に沿って企業が直面する課題を洗い出し、解決する方法を修得し、これらを活用することができるようにします。

学修内容	到達目標
オウンドメディアを理解する。 ペイドメディアを理解する。 アーンドメディアを理解する。 トータルなデジタルプランニングを理解する。	オウンドメディアの運営方法を説明することができる。 ペイドメディアの広告効果を説明することができる。 アーンドメディアの評判力を説明することができる。 消費行動を理解してトータルプランニングを説明することができる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、テキスト・文献を使って自己学修することができる。
	働きかけ力	
	実行力	困難があっても目標を変更せず到達することができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。
	計画力	計画通り進まないときは、計画を見直し修正できる。
	創造力	物事を考える時に、固定観念に捕らわれることなくいろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	発表の仕方を工夫して発表できる。
	傾聴力	質問された場合は、何を聞かれているか理解して回答することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：いちばんやさしいデジタルマーケティングの教本（インプレス）

参考文献：デジタルマーケティング集中講義（マイナビ）

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：「Webデザイン」「Webデザイン基礎演習」「Webデザイン応用演習」「CG演習（イラストレータ）」「CG演習（フォトショップ）」「デジタル映像演習」「Webプログラミング演習」

資格との関連：ウェブデザイン実務士

学修上の助言	受講生とのルール
ウェブデザイン実務士の資格取得希望者は、1年生でWebデザイン、CG演習（フォトショップ）、CG演習（イラストレータ）、デジタル映像演習演習、デジタルマーケティングを履修し、2年生の前期にWebデザイン基礎演習、後期にWebデザイン応用演習、Webプログラミング演習を履修すると理解がより一層深められます。	ワークショップ、毎回の小テストでスモールステップによる形式で学修内容が身に付くように設計されていますので積極的に参加して下さい。CG-ARTS協会Webデザイナー検定に挑戦することで理論の理解をより深めることができます。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験		①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	30	①	✓	・毎回、授業の最初に前時の内容をを確認する目的で小テストを行う。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤		
		レポート	30	①	✓	・毎回、授業の最後にミニットレポートを記入し、それを評価する。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤		
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	30	①	✓	・総合演習のワークショップにおいて新たな課題解決にむけてプレゼンテーションを行う。		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) 授業で学ぶ以上のこと身につけたいと考え、自分で学修を進めた。 (実行力) 自分で立てた目標を達成できるように、具体的に行動を起こした。 (課題発見力) 自分の学修上の問題点の解決策を考えた。 (計画力) 計画通り進まないときは、計画を見直して修正できる。 (創造力) 授業で修得した事を応用して、新しい発想のもと課題に取り組むことができた。 (発信力) 話だけで伝えるのが難しい場合には、資料などを用意した。 (傾聴力) 質問された場合は、何を聞かれているか理解して回答した。 (規律性) 指示やルールが曖昧になった時は、自分の解釈で進めず必ず確認した。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤			
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・毎回の小テストにおいて到達目標の から を説明することができる。( ) ・ミニットレポートで学修の振り返りや課題発見を積極的に行っている。( ) ・総合演習のワークショップにおいて新たな課題解決に向けて積極的に関わる事ができた。( ) S(秀) = + + 、A(優) = +	・毎回の小テストにおいて到達目標の から を理解できている。( ) ・ミニットレポートで学修の振り返りや課題発見を行っている。( ) ・総合演習のワークショップにおいて新たな課題解決に向けて関わる事ができた。( ) B(良) = + + 、C(可) = +

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	1 デジタルマーケティングの関係を整理しよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	デジタルメディアを説明できる。	(復習)Chapter1 ( p 10～30)を読んで、新出語は調べておくこと。	90	実行力 主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
2週 /	2-1 オウンドメディアを正しく運営しよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	オウンドメディアの役割と運営を説明できる。	(予習)「Chapter2」( p 34～64)の新出語を確認する。 (復習) オウンドメディアのまとめを作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
3週 /	2-2 オウンドメディアを正しく運営しよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	Webサイト制作のフローを説明できる。	(予習)Chapter2 ( p 34～64)の新出語を確認する。 (復習) オウンドメディアのまとめを作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
4週 /	3-1 ペイドメディアの広告効果を最大化しよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	メイドメディアの役割を説明できる。	(予習)Chapter3 ( P70～118)の新出語を確認する。 (復習) ペイドメディアのまとめを作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
5週 /	3-2 ペイドメディアの広告効果を最大化しよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	顧客別のアプローチを説明できる。	(予習)Chapter3 ( P70～118)の新出語を確認する。 (復習) ペイドメディアのまとめを作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
6週 /	3-3 ペイドメディアの広告効果を最大化しよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	インターネット広告を説明できる。	(予習)Chapter3 ( P70～118)の新出語を確認する。 (復習) ペイドメディアのまとめを作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
7週 /	3-4 ペイドメディアの広告効果を最大化しよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	広告の効果の指標を説明できる。	(予習)Chapter3 ( P70～118)の新出語を確認する。 (復習) ペイドメディアのまとめを作成して、理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
8週 /	4-1 アーンドメディアで評判力を高めよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	ソーシャルメディアの仕組みと消費者行動を説明できる。	(予習)Chapter4 ( p 120～136)の新出語を確認する。 (復習) アーンドメディアのまとめを作成して理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	4-2 アードメディアで評判力を高めよう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	SNSプラットフォームを説明できる。	(予習)Chapter4 ( p 120 ~ 136 ) の新出語を確認する。 (復習)アードメディアのまとめを作成して理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
10週 /	5 購入に至るまでの消費行動について学ぼう	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	消費者行動について説明できる。	(予習)Chapter5 ( p 140 ~ 156 ) の新出語を確認する。 (復習)購入に至るまでの消費行動のまとめを作成して理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
11週 /	6 トータルなデジタルプランニングに向けて	講義、演習、講義内容のまとめを行った後、フィードバックする。ミニットペーパーを利用する。	トータルプランニングについて説明できる。	(予習)Chapter6 ( p 158 ~ 184 ) の新出語を確認する。 (復習)「トータルなデジタルプランニングに向けて」のまとめを作成して理解を深めておく。	180	主体性 実行力 計画力 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
12週 /	総合演習ワークショップ1	グループワーク 課題解決のためのワークショップ	与えられた課題に対して解決する問題を把握することができる。	(予習)Chapter1 ~ 6までの学修を復習しておく。 (復習)ワークショップ課題に対して考えをまとめる。	180	主体性 実行力 計画力 課題解決力 実行力 傾聴力 規律性 発信力
13週 /	総合演習ワークショップ2	グループワーク 課題解決のためのワークショップ	与えられた課題に対して解決策を提示することができる。	(予習)ワークショップ課題に対して考えを発表できるようにする。 (復習)グループのワークショップ課題をまとめる。	180	主体性 実行力 計画力 課題解決力 実行力 傾聴力 規律性 発信力
14週 /	総合演習ワークショップ3	グループワーク 課題解決のためのワークショップ	与えられた課題に対して解決策をプレゼンする準備ができる。	(予習)グループのワークショップ課題をまとめて提言できる。 (復習)発表資料を作成する。	180	主体性 実行力 計画力 課題解決力 実行力 傾聴力 規律性 発信力
15週 /	総合演習ワークショップ4 プレゼンテーション	グループワーク 課題解決のためのワークショップ プレゼンテーション	与えられた課題に対して解決策をプレゼンすることができる。	(予習)発表資料を作成する。 (復習)振り返りシートを作成する。	180	主体性 実行力 計画力 課題解決力 実行力 傾聴力 規律性 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力